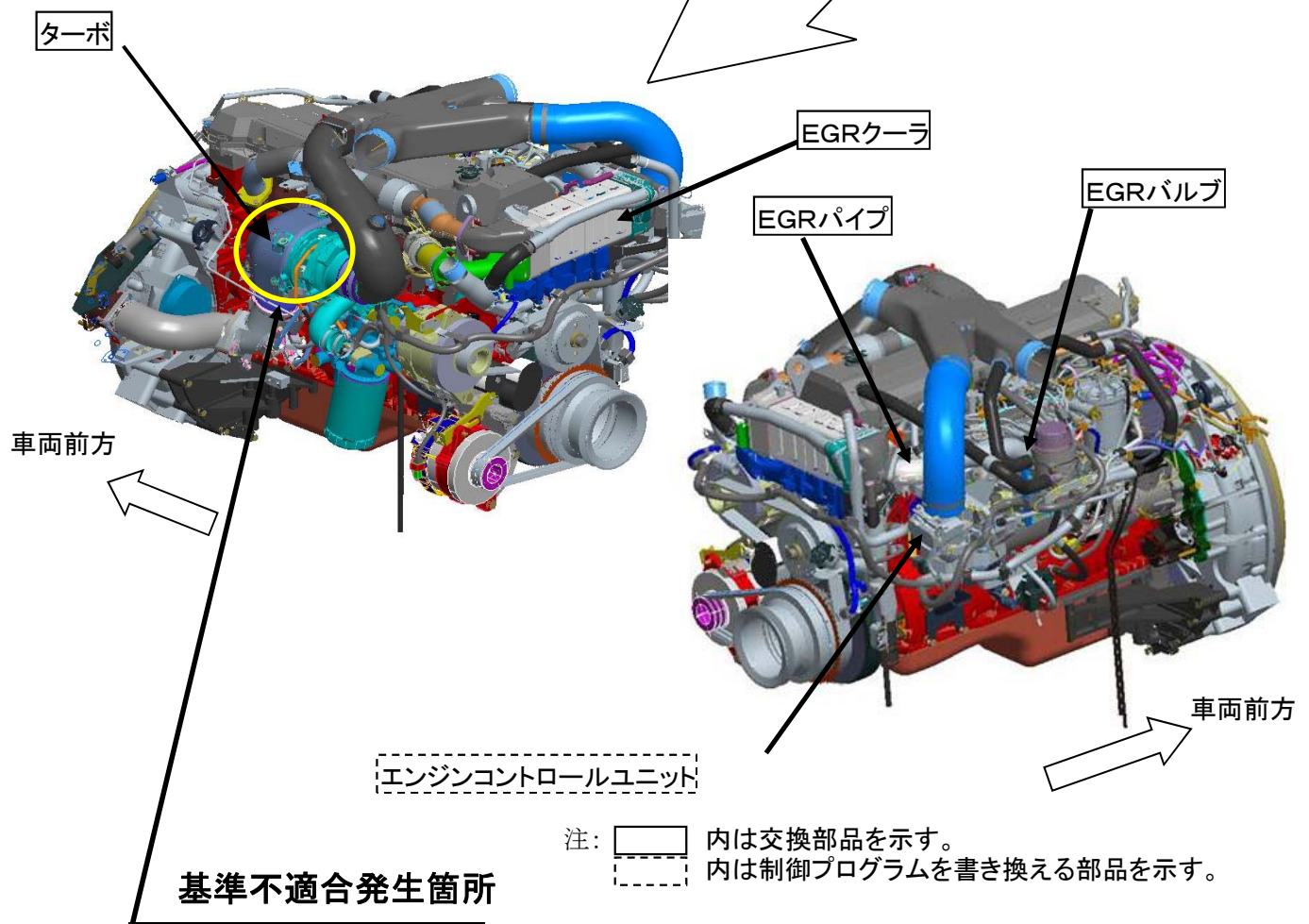


改善箇所説明図



大型路線バスにおいて、原動機の制御プログラムが不適切なため、アイドル回転で負荷が増大した場合に燃焼不良となり、カーボンデポジットの堆積で排気ガス再循環(EGR)クーラが閉塞するものがある。そのため、そのまま使用を続けると、ターボのタービン翼が欠損し、エンジンチェックランプが点灯するとともに出力不足になり、円滑な走行が出来なくなるおそれがある。

改善の内容

全車両、原動機の制御プログラムを書き換えるとともに、EGRクーラ、EGRバルブ、ターボならびにEGRパイプを新品に交換する。

識別 : 改善済車両にはネームプレートに白色ペイントを塗布する。